

9月休館日

3日(日)	10日(日)	17日(日)	18日(月)
19日(火)	24日(日)	25日(月)	

令和5年度夏季研修「飛躍の夏！軌跡の夏！」～ご参加ありがとうございました～

さあ 2学期のスタートです！ 学びをつなげよう 学び続けよう

本年度、「飛躍の夏！軌跡の夏！」のテーマのもと実施しました「夏季集中研修講座」に、多くの先生方のご参加をいただき、ありがとうございました。「基本研修」「職務研修」「課題対応研修」「スキル・アップ研修」等の各種研修において、参加される先生方が自ら学び、自ら指導力・人間力を高めようとする熱心な姿が見られました。お一人お一人のこの夏の「学びの軌跡」は、子どもたちとの関わりへの力となることと思います。ぜひ、この「軌跡」を活用し、先生方のさらなる「飛躍」につなげていただけることを願っています。

また、アンケートへのご協力もありがとうございました。いただいたご意見を生かし、先生方に子どもたちとの関わりの中で役立てていただける研修を実施できるよう、教育センターも先生方と共に前進して参ります。



★各種研修会の様子や、参加者の声を掲載します★

【夏季研修の様子 ～職務研修 課題対応研修 スキル・アップ研修より～】

【管理職研修 A】

・「1人の10歩より、10人の1歩」。一人一人、少しずつでもよいから教職員の力が向上すれば、学校として確実に成長していける。この言葉を胸に、日々、リーダーとして行動していきたいと思う。

・サーバントリーダーシップによるカリキュラムマネジメントができるよう、校長の教育理念のもと教頭として児童・教職員・保護者・地域と共に通いたくなる通わせたい学校づくりに努めたい。



【教務主任研修】

・「主体的に学習に取り組む態度」の評価をするために、どのように問いかければ子どもから振り返りの言葉を引き出すことができるのかという部分について学びが深まった。

・「粘り強さ」「自己調整力」の向上を図るために、「もっとよくしたいことは何か」「友達の見解から考えたことは何か」「工夫したことは何か」など視点を与えることが大切だということを教えていただいた。自校で伝達し、共有したい。



【校務主任研修】

・校務主任は「隙間をうめる存在」という言葉が印象的だった。痒い所に手が届く存在、いろいろな場面での接着剤（パイプ役）となる存在を目指したい。

・校務主任として「学校」を主語とした考え方をするために、少し上の立場の視点で校内の様子を見ていく必要があることに気づかされた。



【図書館主任研修】

・本を読むとき、アニメーションの作戦で集中力がグッと増すことや、読書バイキングなどの活動によりいつもの読み聞かせにバリエーションができることを知った。

・これまでは本を読み切るように指導することが多かったため、味見読書という方法があることを知り、「目から鱗」だった。取り組みたい読書体験の幅が広がった。



【学校で役立つ豊かな発想研修】

- ・「できないことはノーマルなこと」「わからないから悩む」「自分で解決策を見つけたときの幸福感が学びのエネルギーになる」と教えていただき、今後子どもたちの気持ちを育てるといった視点で授業を構成したいと思った。



【外国人児童生徒の日本語教育研修】

- ・外国籍をもつ児童がかかえるアイデンティティの悩みや、国際理解教育の違う角度からの見方を知ることができた。
- ・外国籍の児童を、「日本語ができない子」ではなく、「日本語以外の言語や文化を知っている子」として、肯定的に捉えることが大切だと思った。



【学級経営研修】 (小学校)

- ・本からでは得られない、学校現場で今すぐに使える具体的な手立てを教えていただけ、とても充実した内容だった。
- ・講師の先生の実践と自分の実践を比べながら、自分ならどうするかなどを考えた。自分の理想の児童像や学級像を芯にもちながら、子どもに合わせた柔軟な学級経営をしていきたい。



【ファシリテーション入門研修】

- ・話し合い活動を活発にするために活用したい言葉やファシリテーション・グラフィックなど、すぐに活用できるものが多く、参考になった。
- ・「大人主導ではなく、子どもたちに何でも考えさせ、話し合わせ、取り組ませる」といった言葉を聞き、教師がファシリテーターになることの重要性を強く感じた。



【夏季研修の様子 ～学習指導法研修より～】

★市内各所で、学習指導法・評価研究委員会による学習指導法研修が実施されました。各教科のわかりやすく実践的な指導法について学びを深めることができました★

【中学校国語ベーシック】

- ・タブレット端末の活用事例が、とても具体的で参考になった。実際に生徒の立場で体験することができたことがとてもよかった。
- ・若手の先生方と交流し、悩んでいることを知り、解決策を一緒に考えた。とても有意義な時間となった。



【中学校数学アドバンス】

- ・主体的に学ばせる場面では、対話を促し、レベルに合わせて深い学びができるように指導者側が準備をすることが大切であるとわかった
- ・一人の考えだけでなく、学年や専科の先生など複数の先生で様々な視点で授業を考えていきたいと思った。



【小学校音楽ベーシック】

- ・楽器の扱い方、歌唱指導などの専門的知識や音楽の基礎基本を学ぶことができ、今後の授業で取り入れたいものばかりだった。
- ・講師の先生方が普段されている練習方法を教えていただき、やってみたくが増えた。



【小学校体育アドバンス】

- ・安全への配慮が随所に見られ、道具や場の設定、始めに子どもたちに危険性の説明をすることなど、安全への意識付けをすることの大切さを学んだ。
- ・実技研修もあり、実際に体を動かすことで気づきもたくさんあり、大変勉強になった。



教科基礎講座のご案内

9月から、引き続き教科基礎講座がはじまります。それぞれの教科指導の基礎的な内容を中心に研修が実施されます。基本的な指示の出し方、用具の扱い方等、実践を通して学びます。詳細は「まなびiネット」をご覧ください。

～これから開催予定の教科基礎講座～ 他にも、今後順次開催の予定です！

- 【自主研修】【中学校道徳】小中学校教科基礎研修
- 【自主研修】【中学校道徳】小中学校教科基礎研修
- 【自主研修】【小・中学校道徳】小中学校教科基礎研修

※いずれもe-ラーニングで実施

- ・視聴期間 いずれも 令和5年09月25日(月)～令和5年10月27日(金)
- 【自主研修】英語(第3回)小中学校教科基礎講座
- ・開催日 令和5年10月13日(金) 17:30～

お申し込みは、まなびiネットからお願いします。

